



2019年(令和元年)
7月24日
水曜日 夕刊



マダニヤイ 88 とと 散歩族



東京聖栄大学で地元飲食店向けのメニューコンテストが行われた。東京都葛飾区西新小岩1丁目

蔵前橋通り24 東京聖栄大学
平井大橋を渡り終えると、東京都葛飾区の西新小岩1丁目の交差点がある。

農家と台所つなぐメモ

若者の往来が目立つ。蔵前橋通りをはさんで東京聖栄大学の建物が11棟点在し、授業に、学食に、部活動に学生が行き交う。

敗戦の2年後、通りの南側のJR新小岩駅近くに出来た洋裁学校が前身。栄養士養成の専門学校、短大、4年制大学と発展するなか

で、キャンパスを広げてきた。現在、付属の調理師専門学校と併せ、約700人が学ぶ。

「地域社会への貢献」を掲げ、地元葛飾区の食育事業に協力している。毎月発行する「かつしか知っ得メモ」は栄養と健康のミニ情報。

報。旬の食材の歴史や栄養効果、レシピなどを3年生がまとめ、卓上メモやポスターになって、飲食店を中心に約300の協力店に置かれている。担当の小林陽子教授は「料理を待つ間に読むのにちょうどいい」と好評です」と言う。

区内には百数十軒の農家があり、葛西地方発祥の小松菜、枝豆やホウレン草などを栽培する。10年前に発行したメモの第1号は小松菜特集。先月号は枝豆で「朝採れの枝豆は香りや甘みが格別です」。農家と飲食店と家庭の台所をメモがつないでいる。(湯瀬里佐)